決戰の年と半島思想界に望むもの[[1]](#footnote-1)　　　　（葉書訪問・到着順）

日本を思想せよ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　香山光郎（作家）

　苟しくも思想するものは、日本を思想すべきだと思ひます。日本の過去を、現在を、未來を、善さを、樂しさを、足りなさを、そして、如何にすれば、自分がこの日本をもつと善く、美しく、樂しく、滿たす様にすべきかを思想すべきだと思ひます。

　利己慾を棄て、形式論議や概念を棄てることが、正しく日本を思想する基本條件だと思ひます。行から入ることが直截だと信じます。思想は理屈だといふ謬見から離れるのでなければ眞理に到達することは出來ないでせう。

1. 『緑旗』1943年3月号　アンケート [↑](#footnote-ref-1)